

特定非営利活動法人

仙 台 敬 老 奉 仕 会

## 令和 2 年度の事業報告書

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで

NPO 法人仙台敬老奉仕会

所在地 仙台市青葉区木町通二丁目 5 番 18 号

大熊ビル 3 階 302 号室

TEL/FAX : 022-725-7284

**令和2年度事業活動報告の件**

**NPO法人仙台敬老事社会**

## 令和 2 年度事業活動報告

( 2020 年4月1日～2021 年3月31日 )

### [1] 事業の概況

今年度はコロナ禍が猛威を振るい、介護施設は外来者の訪問を禁止するところが多くなりました。家族の訪問も遠慮させられ、我々の寄り添いボランティアも自粛を要請されました。ボランティア自身が自粛を選んだケースも多く存在しました。例外は2ヶ所あり、そこは感染防止に十分に注意しながら、寄り添いの継続を認めています。

研修会の方も、集会自粛、ないし禁止の状態、開催しにくい状況でしたが、3蜜を避け、予防措置を徹底して開催しようと4回準備しましたが、実際に開催できたのは、9月と11月の2回のみでした。

事務会も毎週開く必要がなくなり、間隔を開けて開くようになりました。しかし、文書によるPRは継続し、資金獲得（寄付集め）や文書の配布などに努め、それなりの成果を上げたと考えています。特筆すべきは、11月開催の第74回研修会で、富谷市の取り組みが報告され、その斬新な試みが人々の関心を集め、広い会場で50名の出席を得て大きな成功を収めました。これを聞いた角田市や気仙沼市は富谷市方式の採用を準備するにいたりました。東京都、福岡市、鳥取県などにも同調者が現れ、それぞれ当会の方式を採用しようと動き始めています。

以下、具体的な事業を個別に報告いたします。

#### (ア) 定期研修会

##### ① 第73回研修会

日時;令和2年9月18日午後3時から5時まで

会場;仙台市医師会館

形式;講演形式

演題;「地域社会の体制と今後の展望」

講師;井口経明氏(元岩沼市長)

当日参加者;21名,

##### ② 第74回研修会

日時;令和2年11月15日午後3時から5時まで

会場;仙台市医師会館

形式;講演形式

演題;「富谷市にボランティア文化を」

講師;安積春美氏(富谷市社会福祉協議会)

参加者;50名,講演後の討論が活発で、聴衆者は深い感銘を受けた。

### (イ) その他

- ① 仙台市市会議員にアピール 3名の市会議員に機会を見て当会の方針をアピールし、ご理解を深めた。  
彼らは審議会で取り上げ、富谷市に続くよう努力すると言っている。
- ② 認知症サポーター情報交換会「主催;公益財団法人 仙台市健康福祉事業団」で当会の岡本仁子理事が講師として講演した。(令和3年3月4日)。
- ③ 東京都、福岡市、鳥取県に当会を理解し、寄り添いボランティアの必要を認め、その実現に努めている者がいる。
- ④ オタワ市(カナダ)のブリュエール病院とメールに依る情報交換を続けている。

### (ロ) 広報活動

- ① ホームページ: 常時当会の運営や研修会などを公開している。
- ② ニュースレター: 隔月に活動報告を作成し、広く広報を行っている。

### (ハ) 事務会

- ① 原則は: 毎週火曜日に開催するが、今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で17回に縮小した。  
出席者は、通常8名前後である。

以上

## [2] 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	実施予定日	実施場所	派遣者人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費(千円)
ボランティア実践事業	主に特別養護老人ホーム入所者への寄り添いボランティア活動	4回/月 週1回	対象施設 2ヶ所	年間 延べ 19.58 名	各施設入所者 延べ 1,500人	148
国内・国外関係団体との交流・研修実践事業	関係各施設経営者・スタッフ及びボランティア活動グループとの交流と研修実践の研修会などの開催。	2ヶ月1回 程度。 年6回  富谷市 ボランティアセンター  社会福祉法人東北福祉会せんだんの里協賛。  年3回開催	仙台市医師会館  仙台市福祉プラザ研修室等	8名	関係各施設経営者・スタッフ、ボランティア・賛助会員、一般市民、延べ71人	318
各ニード充足に関する研究事業	実績に基づくもので、東北福祉大学を始め関係研究機関との共同研究。	基本的に 6回/年。	研修会及び当会事務室などにて意見交換を実施	延べ 10人	研修会時参加者との交流面談	80

### [3] ボランティア実践事業に関する報告

当会の目的である寄り添いボランティア活動状況報告は、別紙ページに掲載のとおりです。昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、施設よりボランティア派遣の自粛要請があり低調に終わりました。

令和 3年 3月 31日現在

当会の目的である「寄り添いボランティア」活動報告書

1) 施設別/月別の寄り添いボランティア活動人員及び構成比(%) 月別19.58名

施設名	2020年												2021年			合計	構成比(%)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
せんだんの里	18.0	0.0	0.0	19.0	17.0	19.0	20.0	17.0	20.0	18.0	18.0	19.0	185.0	78.7%			
いずみの杜	4.0	5.0	4.0	5.0	4.0	4.0	5.0	4.0	5.0	4.0	2.0	4.0	50.0	21.3%			
リーフ鶴ヶ谷	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
バルシア	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
サン・つばき	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
水泉荘	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
寶樹苑いずみ	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
萩の風	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
仙台長生園	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
仙台楽生園	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
暁星園	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
アルテイル青葉	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
百合ヶ丘苑	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
合計	22.0	5.0	4.0	24.0	21.0	23.0	25.0	21.0	25.0	22.0	20.0	23.0	235.0	100.0%			

当会の目的である「寄り添いボランティア」活動報告書

2) 施設別/月別の寄り添いボランティア活動時間及び構成比(%) 月別平均 40.75時間

施設名	2020年												2021年			合計	構成比(%)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
せんだんの里	36.0	0.0	0.0	38.0	34.0	38.0	40.0	34.0	40.0	36.0	36.0	38.0	370.0	75.7%			
いずみの杜	9.0	11.25	8.50	12.50	9.75	10.00	12.75	10.25	12.00	9.00	4.75	9.25	119.0	24.3%			
リーフ鶴ヶ谷	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
バルシア	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
サン・つばき	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
水泉荘	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
寶樹苑いずみ	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
萩の風	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
仙台長生園	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
仙台楽生園	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
暁星園	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
アルテイル青葉	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
百合ヶ丘苑	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
合計	45.0	11.25	8.5	50.5	43.8	48.0	52.8	44.3	52.0	45.0	40.8	47.3	489.0	100.0%			

注記:施設別・月別ボランティア活動、人員数及び活動時間数となっております。

1年間の延べ人数は、235名、月平均19.58名 延べ時間は、489時間、月平均40.75時間  
尚、新型コロナウイルスの感染拡大で、各施設よりの希望で2施設以外は、活動休止となっております。

〔4〕

## ボランティア活動実施施設一覧

2021年4月1日現在

月・火 金	14:00 ～ 16:00	特養ホーム せんだんの里	バス 国見ヶ丘5丁目	青葉区 国見ヶ丘
月	14:00 ～ 16:00	特養ホーム 萩の風	バス 上飯田	若林区 上飯田
火 金	10:00 ～ 12:00 13:30 ～ 15:30	特養ホーム 水泉荘	バス 水泉荘前	泉区 実沢
水	10:00 ～ 12:00	特養ホーム パルシア	バス 鶴ヶ谷 7丁目 燕沢	宮城野区 燕沢東
水	14:00 ～ 16:00	養護ホーム 仙台長生園	地下鉄北仙台 バス 長生園前	青葉区 葉山町
木	13:00 ～ 15:30	特養ホーム リーフ鶴ヶ谷	バス オープン病院	宮城野区 鶴ヶ谷
木	14:00 ～ 16:00	特養ホーム 寶樹苑いずみ	地下鉄・バス 上谷刈3丁目	泉区 上谷刈
木	10:00 ～ 12:00	特養ホーム 暁星園	バス/保健環境セン ター青年会館前下車	宮城野区 東仙台
金	10:00 ～ 12:00	いずみの杜 診療所	バス 松森市民 センター前下車	泉区 松森
土	10:00 ～ 12:00	特養ホーム サン・つばき	地下鉄 愛宕橋	太白区 越路
土	14:00 ～ 16:00	特養ホーム アルティール青葉	バス 川内営業所	青葉区 三居沢

ボランティア活動を希望する方へのご案内

- ① 毎週火曜日(祝祭日を除く)午後3時00分からの事務会への出席を案内する。
- ② 事務所の所在地;青葉区木町通ニ丁目5番18号 大熊ビル3階302号室
- ③ 当会電話番号;「022-725-7284」へご連絡下さい。

## [5] 実施体制に関する事項

### (1) 通常総会の開催状況

#### ① 第12回通常総会

- ・開催日時：令和3年5月18日（金）午後3時00分～午後5時30分
- ・開催場所：仙台市福祉プラザ 第2研修室
- ・正会員数：31名
- ・出席者等：正会員数28名，出席者内訳・本人出席15名・

表決委任状者13名・欠席3名、

- ・議事内容：令和2年度事業活動報告の件 了承
- ：令和2年度事業活動計算書報告の件 修正の上承認
- ：令和3年度事業活動計画の件 了承
- ：令和3年度事業活動予算書案の件 了承
- ：その他(提案・提唱)の件 承認

(1) 人事に関して、理事長より新人理事候補者3名の推薦があり

理事会及び通常総会にて推薦、新理事選挙にて確定。

(2) 提案として、ボランティア会員を積極的に募集する必要がある。

活動を展開するため財政的な裏付けが必要である。 了承

詳細については、通常総会議事録記載の議事経過の要領

及び議案別決議の結果について記載済み

### (2) 理事会開催状況及び監査日程について

#### ① 監査日：令和3年5月14日（木）

調査内容：前年度の業務活動状況及び財産状況の監査

#### ② 理事会1：令和3年4月27日（火）通常総会前開催

出席理事6名、委任状2名、により理事会は成立した。

内容：通常総会時の提案議案について協議、了承を得る。

第1号議案、令和2年度事業活動報告の件

研修会開催日及び主催者修正し、具体的な事業内容、実施場所について、  
変更し、総会に提案することになった。

第2号議案、令和2年度事業活動計算書報告の件

収支報告を一部修正し、総会に提案することになった。

第3号議案、令和3年度事業活動計画の件

一部の文言を修正し総会に提案することとなった。



第4号議案、令和3年度事業活動予算案の件

一部収支修正のうえ、総会に提案することとした。

- ③ 理事会2：令和3年6月5日(土)通常総会開催後  
出席理事7名、委任状5名、欠席1名より理事会は、成立した。  
内容：通常総会時の提案議案について再度協議、了承を得る。  
総会時での意見・要望が理事会でも確認され、詳細については  
理事会議事録として、記載済み

(3) 会員に関する事項(令和3年3月末現在)

- ・社員(正会員)数：31名(個人31名・団体0件)
- ・賛助会員数：30名

(4) 役員に関する事項(令和3年3月末現在)

- ・代表者：理事長 吉永 馨 副理事長 佐藤 牧人
- ・役員総数：12名(理事10人・監事2人)
- \*顧問：5名

(5) 職員(スタッフ)に関する事項・スタッフ総数 9名

- ・内訳 事務局：理事長(1名)・事務局(スタッフ8名)

(6) 事業に参加したボランティアに関する事項(令和3年3月末現在)

- ・令和2年度のボランティア参加者数のデータは、別添の表のとおりですが、主目的である施設での寄り添いボランティア成果は、新型コロナ感染拡大に伴い施設よりボランティア派遣の自粛要請があり、現在も自粛しております。現在のボランティア派遣先は別紙のとおりです。

(7) 情報発信に関する事項(令和3年3月末現在)

- ・ニュースレターの発行、隔月に発行し、特養施設、ボランティア、賛助会員、社会福祉関係部署及び関心のある市民へ配布した。また、ホームページで紹介

(8) 当会のホームページURLは、次のとおりです。

**<http://Sendaikeirou.Web.fc2.com>**

また、当会のメールアドレスが変わりました。新しいアドレスは、次のとおりです。

**e-mail [sendikeirou@yahoo.co.jp](mailto:sendikeirou@yahoo.co.jp)**

是非、当会のホームページのご活用をご期待しております。

以上

## 令和 2 年度事業活動計算書報告

- ① 事業活動計算書
- ② 財務諸表の注記  
施設の提供等の物的サービスの受け入れの内訳表
- ③ 各事業活動計算書
- ④ 賃借対照表
- ⑤ 財産目録
- ⑥ 監査報告書

**NPO 法人仙台敬老奉仕会**

法人名: NPO法人仙台敬老奉仕会

## 令和2年度事業活動計算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合 計
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費	31,000	0	31,000
個人賛助会員受取会費	90,000	0	90,000
2. 受取寄付金			
受取寄付金(法人)	513,000	0	513,000
受取寄付金(個人)	780,200	0	780,200
受取寄付金(匿名)	48,500	0	48,500
施設受入評価益(貸室無償使用分)	0	0	0
3. その他収益			
諸謝金	0	0	0
受取利息	18	0	18
<b>経常収益計</b>	<b>1,462,718</b>		<b>1,462,718</b>
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
人件費	0	0	0
(2) その他経費			
ボランティア交通費(ボランティア実践費)	4,280	0	4,280
ボランティア保険料(ボランティア実践費)	11,700	0	11,700
旅費交通費(国内研修)	6,500	0	6,500
印刷製本費(国内研修)	57,221	0	57,221
消耗品費(ボランティア実践費)	8,835	0	8,835
通信費(国内研修)	156,061	0	156,061
水道光熱費	9,110	0	9,110
事務用品費	14,141	0	14,141
業務委託費	50,000	0	50,000
地代家賃	211,200	0	211,200
租税公課	1	0	1
諸手数料	16,661	0	16,661
支払報酬	10,000	0	10,000
施設等評価費用	0	0	0
<b>その他経費計</b>	<b>555,710</b>	<b>0</b>	<b>555,710</b>
<b>事業費計</b>	<b>555,710</b>	<b>0</b>	<b>555,710</b>
2. 管理費			
(1) 人件費	0	0	0
2 その他経費			
旅費交通費	7,420	0	7,420
会議費	0	0	0
印刷製本費	5,800	0	5,800
消耗品費	7,781	0	7,781
通信費	38,500	0	38,500
水道光熱費	9,110	0	9,110
事務用品費	12,000	0	12,000
業務委託費	10,000	0	10,000
地代家賃	211,200	0	211,200
租税公課	1,361	0	1,361
諸会費	3,000	0	3,000
諸手数料	16,800	0	16,800
減価償却費	0	0	0
<b>その他経費計</b>	<b>322,972</b>	<b>0</b>	<b>322,972</b>
<b>管理費計</b>	<b>322,972</b>	<b>0</b>	<b>322,972</b>
<b>経常費用計</b>	<b>878,682</b>	<b>0</b>	<b>878,682</b>
<b>当期正味財産増減額</b>	<b>584,036</b>	<b>0</b>	<b>584,036</b>
<b>前期繰越正味財産額</b>		<b>2,231,044</b>	<b>2,231,044</b>
<b>次年度繰越正味財産額</b>			<b>2,815,080</b>

## 財務諸表の注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、定額法で償却をしています。

#### (2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

### 2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	特定非営利活動に係る事業					事業費計	管理費
	研修会事業	ボランティア 実践事業	国内国外団 体交流研修 事業	自主事業	関係研究事業		
(1) 人件費	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費							
印刷製本費	57,221	0				57,221	5,800
事務用品費	14,141	0				14,141	12,000
通信費	104,040	52,021				156,061	38,500
旅費交通費	6,500	0				6,500	7,420
ボランティア交通費	0	4,280				4,280	0
ボランティア保険料	0	11,700				11,700	0
備品費・消耗品費	8,835	0				8,835	7,781
接待交際費	0	0				0	0
宣伝広告費	0	0				0	0
業務委託費	30,000	10,000	10,000			50,000	10,000
水道光熱費	0			9,110		9,110	9,110
会議費	0					0	0
施設使用料						0	0
地代家賃	70,400	70,400	70,400			211,200	211,200
施設等評価費用	0					0	0
減価償却費	0					0	0
諸会費	0					0	3,000
租税公課	1					1	1,361
諸手数料	16,661					16,661	16,800
支払報酬	10,000					10,000	0
その他経費計	317,799	148,401	80,400	9,110	0	555,710	322,972
合 計							878,682

### 3. 施設の提供等の物的サービスの受入れの内訳

施設の提供等の物的サービスの受入れの状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金 額	算 定 根 拠
医師会館 / 福祉プラザ	0円	令和 9/18 令和11/15

### 4. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品		108,000		108,000	▲107,999	1
投資その他の資産						
敷金		60,000		60,000		60,000
合 計	0	168,000	0	168,000	▲107,999	60,001

### 貸借対照表

令和3年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	2,755,079		
流動資産合計		2,755,079	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品	1		
有形固定資産計	1		
(2)投資その他の資産			
敷金	60,000		
投資その他の資産計	60,000		
固定資産合計		60,001	
資産合計			2,815,080
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
短期借入金	0		
未払金	0		
預り金	0		
流動負債合計		0	
負債合計		0	0
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		2,231,044	
当期正味財産増減額		584,036	
正味財産合計			2,815,080
負債及び正味財産合計			

## 財産目録

令和3年 3月 31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
<b>1. 流動資産</b>		
現金預金		
手許現金	41,202	
ゆうちょ銀行 / 普通	2,424,166	
ゆうちょ銀行 / 振替口座    1	49,890	
七十七銀行 / 普通	218,607	
ゆうちょ銀行 / 振替口座    2	21,214	
<b>流動資産合計</b>		<b>2,755,079</b>
<b>2. 固定資産</b>		
(1)有形固定資産		
什器備品(エアコン)	1	
(2)投資その他の資産		
敷 金 (大熊ビル)	60,000	
<b>固定資産合計</b>		<b>60,001</b>
<b>資産合計</b>		<b>2,815,080</b>
<b>II 負債の部</b>		
<b>1. 流動負債</b>		
短期借入金	0	
未払金	0	
前受金	0	
預り金	0	
<b>流動負債合計</b>		<b>0</b>
<b>負債合計</b>		<b>0</b>
<b>正味財産</b>		<b>2,815,080</b>

特定非営利活動法人仙台敬老奉仕会 2020 年度収支決算報告書  
(期間 2020 年 4 月 1 日~2021 年 3 月 31 日 )

会 計 監 査 報 告 書

仙台敬老奉仕会の 2020 年 4 月 1 日より 2021 年 3 月 31 日までの会計年度  
収支決算報告について、帳簿、預金通帳、証憑書類等を監査の結果、これら  
の書類は、適正に作成されていることを確認しましたのでご報告致します。

2021年5月14日

会計監査

山本 静子 印



会計監査

石澤 清暉 印



[1]

## 令和3年度事業活動計画の件

本年度は新型コロナウイルス感染が活動を妨げていますが、ワクチンによる予防が既に始まっていますから、年度の後半には規制もかなり緩和されると考えられます。その緩和に伴い、当会の活動も徐々に回復すると見込まれます。

昨年11月の研修会で、富谷市の取り組みが発表されますと、大きなインパクトがあり、富谷方式を取り入れようとする自治体や市民が増加し、仙台市を始め、県内の自治体、東京や福岡などの遠隔地でも寄り添い奉仕を真剣に考慮し始めました。

コロナパンデミーの改善に伴い、上記の動きが活発化するものと予想され、この機運に乗じて当会の活動も進展するよう、努力します。

具体的には

1. 5月には総会を開き、本年度の活動を確認します。
2. 5月には研修会を開き、会長が講演し、市内、県内、他県にまで当会の理念を浸透させるよう努力します。
3. 研修会は、コロナの条件が許す限り、隔月に開催します。
4. 仙台市、県内の自治体、東京を始め、遠隔地の動きに応じて運動を推進し、可能なら訪問し、講演や懇談を通して支援します。
5. ホームページやニュースレターを通して運動の推進を図ります。
6. 上記の各運動を通して支援者にアピールし、財源の充実に努めます。
7. 理事会を強化するため、新しい理事の加入を実現します。
8. 国際交流：カナダやアメリカなどとの交流を維持します。
9. ボランティア活動に重点を置いた会計処理を行う。



[ 2 ]

令和3年度事業計画書  
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人仙台敬老奉仕会

1 事業実施の方針

前年度に続き法人認証趣旨に基づく事業を実施する。事業年度は毎年4月1日より翌年3月31日とする。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	実施予定年月	実施予定場所	従事者の予定人数	対象者の範囲及び予定人数	事業費の予算額(千円)
ボランティア実践事業	主に特別養護老人ホーム入所者へのボランティア活動 1. ボランティア保険付保 2. ボランティア交通費 3. ボランティアプロン 4. ボランティア募集	令和3年4月～令和4年3月 週1回	現在対象施設11ヶ所及び新規開拓施設	年間50人	在宅を含む介護施設利用者 施設入所者 延べ 3,534人 68ヶ所	537千円
交流研修実践事業	1. 定期研修会 2. ボランティア学習会 3. 施設との交流(シンポジウム) 4. 県、市への啓発運動 5. 国際交流・カナダ ブリュエール病院 ロサンゼルス 敬老ナッシング ホーム	年6回。 年3回。 年1回。 隔月実施	仙台市福祉プラザ・ 医師会館。 市営施設研修会場など。	1回6人	関係各施設経営者・スタッフ、ボランティア、希望者 市民等 延べ300人 (50*6)	529千円
学術研究事業	東北福祉大学・施設との共同研究。日本慢性期医療協会誌掲載の「ボランティアの活かし方」より転載、[日本にボランティア文化を増補版]啓蒙書発行。	基本的に1回/月。必要に応じ随時。	関係各施設会議室など。	10人	「日本にボランティア文化を」増補版 講読啓蒙	150千円
広報活動	1. ホームページ作成 2. ニュースレター発行 3. 案内チラシ作成 4. 新聞広告 5. その他	年6回程度 隔月実施 } その都度	仙台敬老奉仕会事務室 研修会等参加 案内広報 河北新報広告	20人		225千円

【3】

## 令和3年度事業活動予算書

令和3年 4 1日 ~ 令和4年 3月 31日 まで

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	備考
<b>I 経常収益</b>			
1 受取会費			
正会員受取会費	50,000	0	個人正会員 50名×1,000円
個人賛助会員受取会費	255,000	0	個人賛助会員 85名×3,000円
2 受取寄付金			
受取寄付金(法人)	700,000	0	団体・法人40件
受取寄付金(個人)	450,000	0	個人
受取寄付金(匿名)	15,000	0	募金箱・匿名
施設受入評価益(福祉プラザ貸室無償使用分)	45,000	0	研修会場利用料
3. その他収益			
受取利息	25		金融機関受取利息
<b>経常収益計</b>	<b>1,515,025</b>	<b>0</b>	
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
人件費	0	0	
(2) その他経費			
ボランティア交通費(ボランティア実践費)	250,000	0	特養ボランティア支援費
ボランティア保険料(ボランティア実践費)	13,200	0	ボランティア保険料
旅費交通費	10,000	0	国内研修費用
印刷製本費	150,000	0	国内研修費用
消耗品費	10,000	0	ボランティア実践費用
通信費	180,000	0	国内研修費用
水道光熱費	10,000	0	事務室用
事務用品費	20,000	0	コピー用紙、インク費用
業務委託費	60,000	0	ホームページ作成費
地代家賃	211,200	0	地代家賃負担分
租税公課	20,000	0	印紙税等
諸手数料	60,000	0	諸手数料(送金等)
減価償却費	0	0	備品償却費用
施設等評価費用	45,000	0	研修会場利用料
<b>その他経費計</b>	<b>1,039,400</b>	<b>0</b>	
<b>事業費計</b>	<b>1,039,400</b>	<b>0</b>	
2 管理費			
(1) 人件費	0	0	
2 その他経費			
旅費交通費	15,000	0	事務業務費用
会議費	20,000	0	理事会等費用
印刷製本費	40,000	0	事務会資料印刷費
消耗品費	15,000	0	コピー用紙、インク費用
通信費	45,000	0	電話料金・郵便料等
水道光熱費	10,000	0	事務所電燈料金
事務用品費	28,000	0	文具用品等費用
地代家賃	211,200	0	事務会費用負担費
租税公課	2,500	0	印紙税等
諸会費	3,000	0	仙台市社協会費
諸手数料	12,000	0	諸手数料(送金等)
減価償却費	0	0	備品償却費用
<b>その他経費計</b>	<b>401,700</b>	<b>0</b>	
<b>管理費計</b>	<b>401,700</b>	<b>0</b>	
<b>経常費用計</b>	<b>1,441,100</b>	<b>0</b>	
<b>当期正味財産増減額</b>	<b>73,925</b>	<b>0</b>	
<b>前期繰越正味財産額</b>	<b>2,815,080</b>	<b>次期繰越正味財産額</b>	<b>2,889,005</b>

**その他（提案・提唱）の件**

**NPO法人仙台敬老奉仕会**

## ボランティア交通費支給細則

特定非営利活動法人 仙台敬老事仕会  
理事長 吉永 馨

定款56条に基づき、ボランティア交通費支給細則を改定し下記のとおり定める。  
なお、運用については、経済事情に著しい変動が生じた場合には、必要に応じて  
理事会にて協議のうえ別に定める。

記

### I. 支給範囲

特別養護老人ホーム等にて、直接的寄り添いボランティアにご協力いただいた方を  
対象に支給する。

なお、当会の通常総会、臨時総会、事務会、研修会、講演会への出席・参加の  
方を除き、公共交通機関に限り支給対象とする。

### II. 支給金額の算出・支給方法

#### (1) 支給金額算出方法

##### ① 公共交通機関利用の場合

往復必要車賃（実費精算）

##### ⑤ 支給金額

原則として、6月（3，4，5）9月（6，7，8）12月（9，10，11）  
3月（12，1，2）の4回として、年度期末の3月分に就きましては、次年度  
6月に支払いとする。毎月末日に締め、集計後、第4週目までに事務局にて精  
算、支給する。なお、各自届出の銀行口座へ振り込みにて支払いする。

#### (2) 実施時期

令和2年4月1日から実施する。

令和2年4月7日開催の理事会にて了承。

以 上

1.役員人事に関して

1.役員（理事・監事）改選人事名簿

現役員名		新役員名		顧問名	
理事長	吉永 馨	新理事	舟越 正博	顧問	加藤 邦夫
副理事長	佐藤 牧人	新理事	高橋 永郎	顧問	高橋 克子
理事	古川 明	新理事	佐藤 孝子	顧問	山陰 敬
理事	伊藤 尚子			顧問	伊藤 貞嘉
理事	岡本 仁子			顧問	京極 士郎
理事	鈴木 和美				
理事	齋藤 みさ子				
理事	久下 智弘				
監事	石澤 清暉				
監事	山本 蒔子				

令和3年5月18日総会承認